

緊急事態
宣言
3度目

科学的根拠にもとづく対策を 今夏の五輪やめ、 コロナに集中を

共産党都議団が 都知事に要請



日本共産党東京都議団は4月27日、新型コロナの3度目の緊急事態宣言発令を受けて、小池百合子知事宛てに緊急申し入れしました(上写真)。

主な申し入れ項目

- ▽科学的根拠のある対策および要請と一体の徹底した補償
- ▽協力金の日割り支給・迅速な支給体制
- ▽国に持続化給付金と家賃支援給付金の第2弾の給付を強く要請
- ▽医療・高齢者施設などの週1回のスクリーニング検査の対象拡充
- ▽モニタリング検査を抜本的に拡充
- ▽全陽性検体への変異株検査
- ▽都立・公社病院の独立行政法人化中止

申し入れでは、今回、酒類の提供禁止や幅広い施設への休業・無観客開催の要請をしていることについて科学的根拠が示されておらず都民から疑問が出ているとし、左記の内容のような項目を要請しました。

また小池知事が23日の会見で東京五輪への「宣言」の影響について「日本の感染者数はまだまだ低い」と述べたことについて、「都民・事業者に厳しい要請をしながら、五輪について聞かれた途端に感染を軽く見る発言をするのでは、都民・事業者の協力を得ることは困難」と指摘。五輪中止を決断し、コロナ対策に集中することを求めました。

応対した多羅尾副知事は「要請の趣旨は承りました」と回答しました。

要請の詳細内容は都議団HPは→



命・くらしを守る 都政、都議会を!!



東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年4・5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

緊急事態
宣言
3度目

科学的根拠にもとづく対策を 今夏の五輪やめ、 コロナに集中を

共産党都議団が 都知事に要請



日本共産党東京都議団は4月27日、新型コロナの3度目の緊急事態宣言発令を受けて、小池百合子知事宛てに緊急申し入れしました(上写真)。

主な申し入れ項目

- ▽科学的根拠のある対策および要請と一体の徹底した補償
- ▽協力金の日割り支給・迅速な支給体制
- ▽国に持続化給付金と家賃支援給付金の第2弾の給付を強く要請
- ▽医療・高齢者施設などの週1回のスクリーニング検査の対象拡充
- ▽モニタリング検査を抜本的に拡充
- ▽全陽性検体への変異株検査
- ▽都立・公社病院の独立行政法人化中止

申し入れでは、今回、酒類の提供禁止や幅広い施設への休業・無観客開催の要請をしていることについて科学的根拠が示されておらず都民から疑問が出ているとし、左記の内容のような項目を要請しました。

また小池知事が23日の会見で東京五輪への「宣言」の影響について「日本の感染者数はまだまだ低い」と述べたことについて、「都民・事業者に厳しい要請をしながら、五輪について聞かれた途端に感染を軽く見る発言をするのでは、都民・事業者の協力を得ることは困難」と指摘。五輪中止を決断し、コロナ対策に集中することを求めました。

応対した多羅尾副知事は「要請の趣旨は承りました」と回答しました。

要請の詳細内容は都議団HPは→



命・くらしを守る 都政、都議会を!!

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年4・5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党